



# 北海道ワインアカデミー 公開講座 「グラス・テイスティング ～グラス形状とワインの深い関係性～」

北海道は、現在のワイナリー数が47カ所とこの10年で約3倍に増加し、日本一の醸造用ぶどうの栽培面積を有するなど、国内有数のワイン産地として注目を浴びています。また、2018年6月には、山梨県に続き、食品等の産地保護制度であるGIにより、ワイン産地として「北海道」が国から指定されました。

こうしたことを背景に、ワイン産地北海道としての技術向上が求められており、道では、これまで6年間にわたり「北海道ワインアカデミー」を開催してきました。

そこで今回は、より幅広い方々に北海道産ワインに関心を持っていただくために、世界を代表するグラスメーカーである、リーデル・ジャパン（株）のシニアグラス・エデュケーターの庄司大輔氏を講師にお迎えし、ワイングラスの形状によるワインの味わい変化についての公開講座を開催いたします。

なお、今回の公開講座につきましては、新型コロナ感染拡大防止のために、ワインアカデミーの受講生以外の一般の参加者の方々におかれましては、zoomでのオンラインでの視聴限定とさせていただきます。

日時：2021年2月12日（金） 10:00～12:00

参加費：無料

定員：オンライン受講 70名限定（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）  
\*セミナーの録画・録音は固く禁止させていただきます。

対象：北海道のワイン生産について関心のある方ならどなたでもご参加いただけます

<セミナー内容> 4種類の北海道産ワインを通して、  
グラスの形状による味わいの変化を学ぶ

講師：リーデル・ジャパン(株)

ブランド・アンバサダー／シニア グラス・エデュケーター 庄司 大輔氏

【講師プロフィール】1971年神奈川県生まれ。明治大学文学部文学科卒業、専攻は演劇学。塾講師、レストラン勤務などを経て、1998年（社）日本ソムリエ協会公認ソムリエ呼称資格取得。1999年にボルドー地方サンテミリオンの「シャトー・トロットヴィエイユ」で学ぶ。2001年リーデル・ジャパン入社、日本人初の「リーデル社グラス・エデュケーター」となる。リーデルグラスとワインの深いつながりやその機能を、グラス・テイスティングを通して広く伝えるため、文字通り東奔西走している。



お申込方法：お名前、連絡先電話番号を明記の上、メールにてお申込ください。

後日、視聴URLをご連絡させていただきます。

お申込み先：北海道ワインアカデミー事務局 ワインクラスター北海道

E-mail: [info@winecluster.org](mailto:info@winecluster.org)

主催：北海道経済部

お問い合わせ先：北海道ワインアカデミー 事務局

NPO法人ワインクラスター北海道 (E-mail: [info@winecluster.org](mailto:info@winecluster.org))